

年頭のご挨拶

2026 年 1 月 18 日

NPO 法人日本 TRIZ 協会 理事長 三原 祐治

新年のご挨拶を申し上げます。

日本の GDP は諸外国と比べて低下の一途をたどっていますが、その原因は円安物価高だけでなく日本の科学技術の開発やイノベーションを通じての産業の成長発展が低迷していることにあります、このような現在の状況下で、技術者や研究者が試行錯誤に頼るのではなく、科学的な創造的思考方法を利用して、画期的な技術や商品を効率よく開発していくことで確固たる未来を築いていくことが求められています。

そのための最も強力な方法が TRIZ です。私達はこれからも TRIZ の普及・展開を推進してまいります。

その活動の一つである「日本TRIZシンポジウム」は、今年も「[第22回日本TRIZシンポジウム2026](#)」として開催することで準備を進めています。

詳細はこれから詰めて順次公表してまいります、現時点では

- ・日程:9月3日(木)～9月4日(金)
- ・テーマ:「TRIZとAIの共創で新たな価値を見出そう！」
- ・場所:東京都新宿の早稲田大学理工キャンパス
- ・参加形式:原則対面で実施、オンラインも併用(ハイブリッド) の開催を予定しております。

皆さんの経験や研究成果の発表に向けて今から準備に取りかかって頂けたら幸いに存じます。

是非多くの方々に発表していただき、また討論へのご参加をいただくことで、お互いに学び合い刺激を与え合う場としてご活用いただきたく思います。

特に、最近のAIの急速な進展を受けて、TRIZとAIの共創による新たな価値を生み出すことへ寄与していきたいと考えています。

また、関連諸学協会にも日本 TRIZ シンポジウムにご参加ご協力を積極的に呼びかけてまいります。

関連諸学協会の手法を取り入れ／組み合わせることで、TRIZ を更に進化させ、展開し易くしてまいります。

更に、TRIZ の普及・利用の拡がりを目指して、TRIZ の研究や利用を進めておられる方、および関連分野の方々をお招きして「TRIZ 懇話会」や「TRIZ セミナー」を開催してきました。これらの活動を通して TRIZ やその周辺領域に関心を持って頂くための方策を、今後も企画して参りたいと考えています。この他に、TRIZ を理解し使いこなすために、研究会活動、セミナーの開催、TRIZ の資料の発行を予定しております。

日本 TRIZ 協会会員各位はもとよりまだ会員でない多くの方々にもこれらの場にご参加いただき一緒に議論することにより、TRIZ を駆使して企業の未来を、ひいては持続可能な日本の未来を築くことに貢献していただくことを期待します。

以上